

校外学習新聞

2020年
11月30日(月)
発行
上田西高校
3年1組
4班
班員

龍生 樹歌
龍真 大姫
小宮山 草田
小柳 大蓮

日常が戻る日を願って...



戸袋製菓さんで販売されているそばまんじゅう

新型コロナウイルスによってどのような影響を及ぼしているかを長野市戸隠にある戸袋製菓さんに取材を協力していただきました。経営状況はどう変化しているのか、解決策や工夫を施していることなどをこの機会に私達は尋ねてきた。

昨年と比較 売上げ大幅減

新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して経営は、どのような状況かを店主の方に尋ねた。戸袋製菓さんは四月は観光客は全く来なかったという。しかもその状況が九月半ばまで続き、八割もの周辺のお店が閉店していたそうだった。お店を

開けたとしても地元のお客さんしか来なかった。昨年と比較して五月は九十%、六月は八十五%、七月は七十%、八月は五十%、九月は二十%で、下回りつつも、徐々に回復傾向にある。しかし、十月は昨年より少し上がったという。理由としては台風十九号で被害に見られたためである。客さん今年一番多くなったのは九月の三連休だった。そのころはまた、最も困ったことは商品が売れなかつたこと、利益も得られず、お店に出すお菓子も作らない日が続いてきた。たまたま、たまたまあるという。

新型コロナ禍にも屈さないサービス精神



森のしずく(蕎まんじゅう)の過去に販売された味の数々のポップ

お店を続けるためにとにかく、お客さんが来店してくれるのを待つことしかできなかった。それ以外何もできないという。けれど、来てくれたお客さんには沢山のサービスをしたという。実際私達は取材した当時もそばまんじゅうやそばの実クッキー、森のしずくなど、お店の名物を頂いた。中でも森のしずくは、葛粉だけで作られていて、包まれていてとても美味しかった。中々コフレイク味が一番人気だったという。今回、コロナ禍の影響を受けている現状をお聞きして、私達にできることはこれらを発信していくこと。そして、一人一人が感染対策を万全として収束を願っている。観光地に活気を戻していくことだと考えている。

編集後記

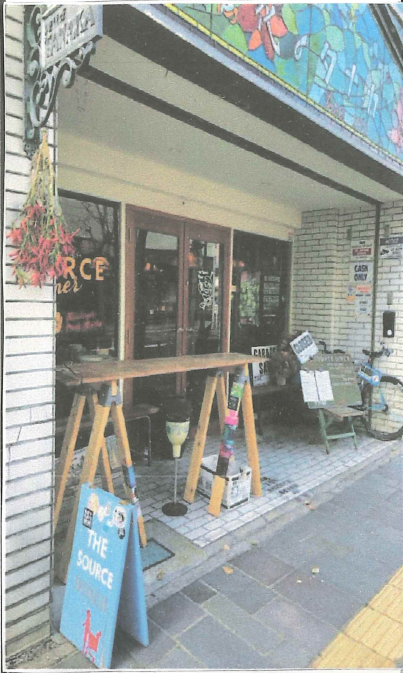
今回の、コロナ禍の影響を受けている現状をお聞きして、私達にできることはこれらを発信していくこと。そして、一人一人が感染対策を万全として収束を願っている。観光地に活気を戻していくことだと考えている。

校外学習新聞

2020年
11月30日(月)
発行
上田西高校
3年2組
1班

班員
中澤 莉子
金子 陽菜
金井 亜香里
古越 歩花
町田 百穂
三井 梨央

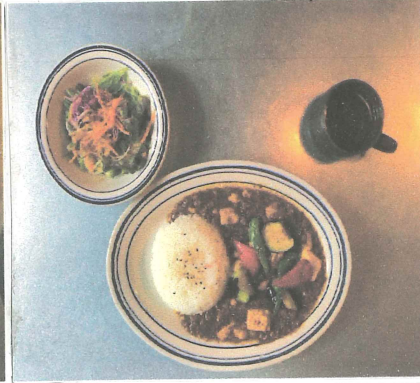
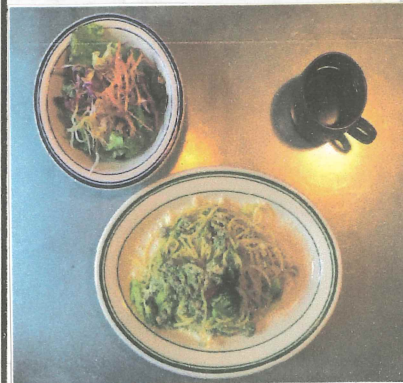
The Source Diner



お店 & 食べ物の紹介

十一月十一日の校外学習で松本に行った。私達が取材したのは「The Source Diner」
ここは、北村匠海や新田真劍佑が「サヨナラまでの30分」という映画の撮影に使ったという料理店だ。店内には、有名人のサインもあり、落ちついてオリーブオイルが使われていた。

このお店のメニューは日替わりで、毎日違うメニューが探れる。今回私達が食べたのは「麻婆カレー」と、「ひき肉とブロッコリーのオイルソースパスタ」だ。麻婆カレーは野菜がたくさん入っていて色鮮やかだった。辛いものが好きな人におすすめ。オイルソースパスタはオリーブオイルが使われている。



粉チーズもかかっている味しかった。ぜひ機会を見つけて行ってみてほしいと思う。

The Source Dinerでは3月末から規制を始めた、9月まで感染拡大地域から来るお客様はお断りしていた。お断りした。感染防止対策として、1時間1回のペースで換気とアルコール消毒をおこなった。コロナウイルスの影響でお客も押し、売上げはだいぶ落ち込んでしまった。10月頃からは、長野県民と2週間以内に都市部に行っていないお客様の入店の許可をした。また「東京」「神奈川県」「埼玉」「富山」「石川」「福井」「沖縄」「山口」「徳島」「高知」「九州」

コロナ禍での営業事情

ほとんどの感染拡大地域のお客様の来店をおこなっており、おこなっていた。また、営業時間をランチ、ディナーともに2時間の営業に短縮をおこなった。10月から売上げは戻ってきているが、新型コロナウイルスの被害は大きかった。今後も、新型コロナウイルス対策を行い、The Source Dinerが全国の人に知ってもらいたい。

編集後記
私たちは初めて書いた記事は、お店のコロナウイルスの影響。私たちの知らないところで、お店は大きなダメージを受けている。コロナウイルスは、感染対策を怠ると、お店は大きなダメージを受ける。コロナウイルスは、感染対策を怠ると、お店は大きなダメージを受ける。コロナウイルスは、感染対策を怠ると、お店は大きなダメージを受ける。

校外学習新聞

2020年
12月11日
(金)
発行
上田西高校
3年3組
7班
班員
山本伊織
小出藍
竹花愛結実
宮下真実

昭和の面影漂う片倉館

国の重要文化財のひとつ

十一月十一日、私たちは諏訪にある「片倉館」へ伺い取材を行った。館長である山崎さんにお時間をいただき、被害状況や現在取り組んでいることなどについてお話を伺った。

コロナ禍による影響

日帰り温泉、食堂、館内の見学ツアー、広間や個室の貸し出しで営業している片倉館。その中で最も被害を受けたのは食堂だと言う。

平日は地元住民、休日になれば観光客が多く訪れていたが、コロナによる温泉利用者の減少に伴い食堂の客足も激減。売り上げは一時期例年の三〇%まで落ち込んだ。九月までは三〇%の状態が続いていたが、それ以降徐々に回復してきており十一月の時点で五〇

%程度まで戻ってきている。

緊急事態宣言を受けて六週間にわたって休館。五月二十一日に再開。しかし、食堂の平日の利用をなくしての営業再開となった。平日に利用していた人は高齢者が多く、感染してしまおうと重症化する恐れがあり、営業が再開した今も家族などに止められ利用回数が減っている人もいるという。それにより、常連客の利用に波が出でしまい、売り上げにも影響が出てしまっているそうだ。経営状況を回復させるためにも、経済的な面で見ても、これ以上の感染拡大は避けたいとこ

感染対策

片倉館では感染拡大を防ぐために利用客と従業員、その家族を守ることを第一に対策を行っている。

館内の換気、消毒を定期的に行うことにはじめ、入館時には検温と入館書の提出をもらうようにしている。温泉施設では、浴場以外の場所でのマスク着用を義務化し、浴場

内では大声でしゃべらないように注意喚起のポスターを掲示している。加えて、脱衣所のカゴは上下の使用を制限している。食堂の方では机の数を減らし、パーティションを置くことで飛沫対策をしている。また、従業員向けにガイド

ラインを作成している。



片倉館外観

1928年(昭和3年)に建てられて以来ほぼ当時の姿のまま今も建っているという。季節によって雰囲気異なる写真を撮ることができるのが見どころのひとつである。



大広間

片倉館2階にある広間でなんと200畳という広さを誇る。大広間をはじめ小、中の広間は予約さえすれば誰でも使え、よく地元の会合などに使われているそうだ。

政策、今後について

政府から一定条件下で受け取ることが出来る給付金や助成金は、ありがたい制度ではあったが経営状況を戻すにはまだまだ足りていないという。コロナの収束が見通せない今、期間を延長するなどの対策をとることを必要としていた。Gotoキャンペーンについては、停滞していた経済を回すことができるので良い政策だと感じたそう。対策をとれば客足が増得ることが期待出来るがその反面、東京などの都市から観光客が多く訪れるため感染が広まらないかが不安であると述べた。気軽に外出できる環境に戻れることを望んでいる。

編集後記

取材の時間をあまり長く取れず、詳しくお話を伺えなかったのが、予約が必要にはなるが個人的に施設見学に行きたいと思っただ。また、温泉にも入ることも出来なかったのが、時間にも余裕のある時に行ってみたい。

校外学習新聞

2020年
11月30日(月)
発行
上田西高校
3年4組
4班
班員

木村大田片山曲尾
弥歩清聖健
輝仁斗太郎

「湯っ蔵んど」の魅力

湯・食・癒

「湯っ蔵んど」には、6種類に9つのお風呂が楽しめます。臥竜の湯という和風温泉と、鎌田の湯という洋風温泉があり、洋風テイストもどちらも楽しめます。湯っ蔵んどは、関谷温泉と言いつつ、質は単純温泉と言いつつ、刺激が少なく、子供からお年寄りまで安心して入浴することができます。

「湯っ蔵んど」には、6種類に9つのお風呂が楽しめます。臥竜の湯という和風温泉と、鎌田の湯という洋風温泉があり、洋風テイストもどちらも楽しめます。湯っ蔵んどは、関谷温泉と言いつつ、質は単純温泉と言いつつ、刺激が少なく、子供からお年寄りまで安心して入浴することができます。

「湯っ蔵んど」は食にもこだわっています。

「地産地消」「健康」です。新鮮な地元食材を使用したことで、味わんない「美味しい食事」が充実しています。

一番の人気メニューは、宴会料理です。季節の素材を生かした料理でオススメです。

色とりどり！
種類豊富なパン



手打ち蕎麦



石窯ピザ



※テイクアウトできるよ!!



「湯っ蔵んど」の外観

癒

「湯っ蔵んど」には、昔ながらのいい香りがあふれます。お客様に「のびのび」としてもらうだけでなく、「ほのほ」してもらうように、マッサージやボディーケア、マレットゴルフ場などの様々な癒れスペースがあります。お客様がリラックスできる、自然と触れ合える、人のぬくもりが感じられる温泉。それが「湯っ蔵んど」特有の魅力です。

取材をしてみて、私達はもう一度「湯っ蔵んど」に行きたいと思えました。コロナ対策もしっかりと行っていたので、安心して温泉に入ったり、食事を楽しめることができました。

校外学習新聞

2020年
12月15日(火)
発行
上田西高校
3年6組
8班
班員
森 圭希
田森 湖涼
降矢 咲那

コロナウイルスによる影響

松本市のお店の現状

私たちは、松本市にある飯田屋 飴店さんにお話を聞きに伺い、新型コロナウイルスによる影響者についてのインタビューに答えてくれました。

新型コロナウイルスが拡大してから、飯田屋 飴店さんでもお客さんの数がピタッと止まり、減ってしまったそうです。品物が売れなくなってしまうから、毎日作っていた飴も一日おきに作るようになったと言っていました。

お客さんの数を増やすために、テレビの取材を受けたり、インスタグラムを活用し情報を発信したりしていました。

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐためにやっていること

感染拡大を防ぐため、お客さんにしてもらうこととは、マスクの着用や、アルコールで手の消毒をしてもらうこと

です。お店側でしている対策は、こまめな換気をしたり空気清浄機を置いたりすることでした。



お店の紹介

店名：飯田屋 飴店
創業：寛政八年
(一七九六年から)

◎おすすめの商品

- ・あめせんべい
- ・普通の味
- ・栗国の手塩
- ・阿波和三盆
- ・珈琲(限定品)

あめせんべいを求めてくるお客さんがほとんどインターネットで買うこともできます。インスタグラムもやっているそうなのでぜひ見てみてください！

編集後記

しかりアホをとってインタビューをしに行き新聞に聞いたことをまとめられました。お店の現状を知る事ができてよかったです。

手まりあめとおすすめの商品であるあめせんべいを買って食べてみました。おせんべいのように手軽に食べられておいしかったです。色々な味があるのでみんなもぜひ食べてみてください。



校外学習新聞

2020年
11月30日(月)
発行
上田西高校
3年7組
1班
班員
依里 依里 依里
亜日 聖川 彩花
岡井 井谷 澤澤
石酒 坂長 西柳

土産物屋店 若葉屋の現状

信州渋温泉コロナの影響

周辺の店に取材



▶ 信州渋温泉 お土産 若葉屋

コロナ前と比べて経営はどのような状況ですか？

4月上旬から、2ヶ月の間お客さんが来ませんでした。周辺の宿泊施設に、休業要請が出されてそれに合わせて渋温泉地帯のお店は、みんな休んでいました。通りは、地元の人も歩かないくらい全く人通りがありませんでした。それこそゴーストタウンのようでした。

COVIDトラベルなど政府の対応に対して大変なことはありませんか？

10月に入ってからCOVIDトラベルが実施されて関東の方々がたくさん来てくださってとても賑わっています。

コロナに対してどのような対策を取っていますか？

主にドアや窓を開けて換気をするようにしています。また、店内に消毒液の設置、こまめな掃除を行っています。

◀ 「若葉屋」オススメの野沢菜ジュース



「若葉屋」オススメの商品はありますか？

周辺に地獄谷温泉があつて猿が有名なので、猿のクッキーや猿のキーホルダーなどの商品がよく売れます。他県のお客さんが多いので野沢菜やりんごジュースがよく売れます。



▶ 「若葉屋」の店主の方とでもいい方でした。取材に応じて下さってありがとうございました！

編集後記

渋温泉は、山々に囲まれた温泉地帯です。地元になんない所があるとは知りませんでした。また、旅行に訪れてみたいです。歴史的な建造物など昭和の雰囲気を感じさせる建物が魅力です。「若葉屋」にもビー玉やけん玉など懐かしさを感じさせる商品がたくさんありました。タイムスリップして渋温泉に訪れて見てはいかがでしょうか。

校外学習新聞

2020年
11月30日(A)
発行
上田西高校
3年8組
1班
班員

大平 倭 晋 潔
村 晃 優
村 村 下 松 林
市 北 宮 森 松 林

コロナ禍の善光寺表参道

老舗の経営状況

十一月十日、善光寺詣りの手抄として信州土産の定番「七味唐からい」を買収、求むを客で賑わりに幡屋藤五郎本店。

しかし、五月に外出自粛要請が出た後は極端に客足が減り、



同時に従業員も三分の二に減らした。その後COTOEATが開始した。その後COTOEATが開始した。その後COTOEATが開始した。

した。その後COTOEATが開始した。その後COTOEATが開始した。その後COTOEATが開始した。

元の状態に戻そうとしていますが、まだ完全復活はできていない。

へコロナの被害で困っていること

予期せず店が忙しくなった際に従業員の数も少なく、大変。国からの新制度への対応が困難。

へ感染対策



店内に設置したアルコールシートは、想像以上に高価で万単位のものを使用。その他にもアルコールスプレーや手洗いの後のハンドソープは必要不可欠のためそのお金が増えていく。感染対策のための苦学は計り知れない。

訪れた観光客は

善光寺表参道を訪れた観光客の様子

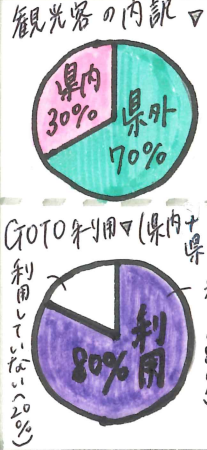


コロナに負けずに新商品続々

今回取材した八幡屋藤五郎は、今更に取り上げた新商品が何度も発売。柚子や黒糖の生菓子や、お揃いの最適な柚子胡椒、ポーチやハンカチ等のグッズまで。様々な工夫が凝らされた商品に、思わず感嘆の声をあげた。



コロナ前は一日に最低一人以上は来ていたが、今は全くないところ。街頭インタビューの結果、観光客のうち県内よりも県外の方が多く、県外の方がCOTOEATのキャンペーンを利用。県内の方もほとんどCOTOEATの利用。このことから、COTOEATが使える今だからこそ善光寺周辺へ訪れた人が多くなっていることが分かった。また、県内県外共に自動車での訪れていた。(班調べ)



編集後記

COTOEATのキャンペーンの利用者が多く、驚いた。コロナウイルス流行という緊急事態に、対応が難しくなっている。お金の不足が深刻な状況にある。お金の不足が深刻な状況にある。



